

調 査 票

「妊娠等を理由とする不利益取扱い及びセクシュアルハラスメントに関する実態調査」 ご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私ども**独立行政法人 労働政策研究・研修機構**は、我が国の労働政策の立案及びその効果的・効率的な推進に寄与するため、内外の労働事情及び労働政策についての総合的な調査研究を行っている厚生労働省所管の公的政策研究機関です（詳細については、インターネットの当機構のHP (<http://www.jil.go.jp/>) をご覧ください)。

当機構は、このたび、**厚生労働省 雇用均等・児童家庭局からの要請**を受け、派遣労働者を含めた有期契約労働者の育児休業取得状況等の実態や、妊娠等を理由とする不利益取扱い及びセクシュアルハラスメントについて、無期契約の労働者との比較において調査することを目的として「**妊娠等を理由とする不利益取扱い及びセクシュアルハラスメントに関する実態調査**」を実施することといたしました。調査結果は、統計的に処理をした上で厚生労働省はじめ関係者に提供するとともに、労働に関する政策研究等に活用させていただき、今後の政策提言にも利用したいと考えております。

調査は、当機構が株式会社_____に委託して行い、全国の従業員数10人以上の企業6,500社、従業員26,000名及びウェブモニター調査による5,000人にご協力をお願いしております。お送りしました調査票には、①「企業調査」、②「従業員調査」の2種類ございます。

つきましては、ご多用中まことに恐縮に存じますが、**裏面の調査の実施方法をご覧の上、企業調査票につきましてもご回答いただき、従業員調査票につきましても、貴社の従業員、派遣労働者の方に配布していただきたく、お願い申し上げます。**

ご回答いただいた内容は、全て統計的に処理し、調査にご協力いただいた企業や個人の名前はもとより個々の回答をそのままの形で厚生労働省に提供したり、公表することは絶対にありませんので、どうぞありのままをご回答いただきますようお願いいたします。

また、この調査は、雇用均等行政関係の現状把握を行うために国が実施する「雇用均等基本調査」(<http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/71-23.html>)とは別の調査ですが、雇用均等基本調査同様、労働政策実施のために必要な調査です。

本調査の趣旨や手順をご理解の上、何とぞご協力くださいますようお願い申し上げます。
敬具

平成27年 9 月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
理事長 菅野 和夫

※この調査に関するお問合せは下記までお願いします。

【記入方法や締め切りなど実査について】

株式会社_____ (当調査の調査・集計業務を委託されています。)

担当：____・____ (TEL：____-____-____ E-mail：____@____.co.jp)

【調査票の内容・趣旨について】

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

企業と雇用部門 担当：永田、酒井 (TEL：03-5903-6312)

裏面の調査票の配布方法を必ずご覧の上、配布いただきますよう、何卒よろしくお願いいたします。

◆調査票の配布方法◆

企業調査

- 貴社の経営方針、雇用管理制度等についての質問です。ご回答は、できる限り人事・労務担当の方にしていただければ幸いです。ご記入いただけましたら、同封の返信用封筒でご返信下さいますようお願い申し上げます。

従業員調査

- 調査対象者は女性のみです。男性の方には調査票を配布しないで下さい。
- 25～44歳の方にお配りいただくようお願いします（この年齢層の方がいない等、配布が難しい場合には、他の年齢層の方にお配りいただいても構いません）。
- 貴社の正社員の方、非正社員の方の両方を調査対象としますが、雇用形態別対象者の選定については、以下の要領に沿っていただきますようお願いします。
- 1) 派遣労働者を活用している、または貴社の社員を派遣契約で他社に派遣している企業の場合
 - ① 派遣労働者の方（貴社に派遣されて働いている方でも貴社から他社に派遣している方でも構いません）1名を優先的に調査対象者として調査票をお配り下さい。
 - ② 残りの調査票のおよそ半分を貴社の正社員の方に、残りを非正社員の方（パートタイマー、契約社員、派遣社員等を問いませんが、学生アルバイトの方は除いて下さい）にお配り下さい。なお、正社員で他企業に派遣契約で派遣されている方はどちらの対象とされても構いません。
 - 2) 貴社内で派遣労働者を活用しておらず、貴社の社員を他社に派遣もしていない企業の場合
調査票のおよそ半分を貴社の正社員の方に、残りを非正社員の方（パートタイマー、契約社員等を問いませんが、学生アルバイトの方は除いて下さい）にお配り下さい。
 - 3) なお、正社員または非正社員の割合が低く、調査票を半々に配ることが難しい場合には、どちらかに偏って調査票をお配りいただいても構いません。
 - 4) 雇用形態別に配布する票数をお決めいただいたら、該当年齢の女性従業員の方の中から無作為に選んで調査対象者として下さい。
- 対象者の方には調査票、依頼状、返信用封筒の用品一式をお渡し下さい。

※配布に当たっては、誠にお手数でございますが、幅広い職場、職種、学歴等の方をお選びいただければ幸いです。

※従業員の方々にご回答いただいた調査票は、回答者個人から、直接、株式会社_____社宛に返信いただきます。配布いただいた後に、お手数をおかけすることは一切ありません。

厚生労働省・要請調査研究

妊娠等を理由とする不利益取扱い及び セクシュアルハラスメントに関する実態調査 企業調査票

(記入上のお願い)

- 1) 調査票は、主に人事・労務担当者の方にご回答いただくようお願いいたします。
- 2) ご回答いただいた内容は全て統計的に処理し、個々の回答をそのままの形で厚生労働省に提供したり公表することは絶対にありませんので、ありのままをご回答ください。
- 3) 特に断りのない限り、2015年4月1日現在の状況をご回答ください。
- 4) この調査は、企業を単位として行っています。したがって、本社事業所だけでなく、支店、出張所、工場等を含めた会社全体についてお答えください（なお、貴社が純粋持株会社の場合には、グループの最も基幹的な事業を行っている1社についてお答えください）。
- 5) 特に断りのない限り、問の番号順に回答をご記入ください。矢印（→）で進み方を指示している場合は矢印にしたがって回答してください。
- 6) 選択肢がある場合は設問の「1つ」、「すべて」の説明にしたがってその番号を○で囲み、それ以外の場合は数値等を適宜ご記入ください。なお、各問において特別の回答方法をお願いしている場合はそれに沿ってお答えください。
- 7) 「その他」の回答欄に（ ）がある場合は具体的な内容をご記入ください。回答欄が足りないときは余白にご記入ください。
- 8) 回答が終わりましたら**10月4日（日）**までに返信用封筒に入れてご返送ください。
- 9) この調査の実施業務は、調査機関である 株式会社アストジェイに業務委託しておりますので、この調査についてのご質問は、当該機関の下記担当部署までお問い合わせください。なお、その他不明な点がありましたら、当機構のこの調査の担当までご照会ください。本調査の趣旨をご理解の上、何とぞご協力くださいますようお願い申し上げます。

■ 調査の記入方法、配布・回収に関するお問い合わせ

(調査の送付・回収) **株式会社 アストジェイ**

■ 調査の趣旨についてのお問い合わせ

(調査実施) **独立行政法人 労働政策研究・研修機構**

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23 企業と雇用部門 担当：永田、酒井
TEL：03-5991-5123 E-mail: URL <http://www.jil.go.jp/>

I. はじめに御社の概要についておうかがいします。

FQ1 貴社の業種のうち主なもの1つに○をつけてください。その他とされた企業は（ ）内に具体的な業務をご記入ください。

鉱業、採石業、砂利採取業	1	不動産業、物品賃貸業	10
建設業	2	学術研究、専門・技術サービス業	11
製造業	3	宿泊業、飲食サービス業	12
電気・ガス・熱供給・水道業	4	生活関連サービス業、娯楽業	13
情報通信業	5	教育、学習支援業	14
運輸業、郵便業	6	医療、福祉	15
卸売業	7	複合サービス事業	16
小売業	8	サービス業（他に分類されないもの）	17
金融業、保険業	9	労働者派遣業	18
		その他（ ）	19

FQ2 平成27（2015）年4月1日現在の労働者数をご記入ください。

	男女計		
		うち男性	うち女性
正社員（フルタイムで雇用期間の定めのない者）（注1）	人	人	人
契約社員等（フルタイムで有期契約の者）	人	人	人
パートタイマー（労働時間が通常の労働者より短い者）（注2）	人	人	人
他企業への派遣労働者（有期契約の者）（注3）	人	人	人
労働者派遣事業所から派遣されている労働者（注4）	人	人	人

（注1）「正社員」とは、以下の①～④の者をいいます。

- ① 期間を定めずに雇用されている者で通常の労働時間働く者
- ② 取締役、理事などの役員、事業主の家族で常時勤務して、毎月給与の支払いを受けている者
- ③ 上記①、②に該当する、他企業からの出向者（在籍出向、移籍出向を問いません。また、この調査では他企業への出向者は在籍出向、移籍出向を問わず除いてください。）
- ④ 他企業に派遣されている者のうち、特定派遣事業の届出をすれば派遣できる「常時雇用している労働者」で、雇用期間の定めのない者（派遣契約の期間が終われば雇用関係が終了する登録型の派遣労働者は「他企業への派遣労働者（有期契約）」に計上して下さい。派遣契約ではない出向者は除きます。）

（注2）「パートタイマー」とは、正社員より1日の所定労働時間が短いか、1週の所定労働日数が少ない者をいいます。

（注3）「他企業への派遣労働者（有期契約の者）」とは、一般労働者派遣事業の許可を受けて他企業に派遣している登録型、及び常用型であっても雇用期間に定めがあるか、派遣契約の期間が終われば雇用関係が終了する派遣労働者をいいます。

（注4）「労働者派遣事業所から派遣されている労働者」とは、「労働者派遣法」に基づいて労働者派遣事業の許可を受け、または届出を行っている事業所から貴社に派遣されている派遣労働者をいいます。

FQ3 女性社員の妊娠・出産時までの就業継続の状況について、次のうち貴社の状況に最も近いものを正社員、有期契約労働者（注5）の別にそれぞれ1つ番号に○をつけてください。

<正社員>

出産後も働き続ける女性が大多数だ (目安：継続就業者がおおむね8割以上)	1
出産後も働き続ける女性が多い (目安：継続就業者がおおむね5割以上8割未満)	2
出産後も働き続ける女性は少ない (目安：継続就業者がおおむね2割以上5割未満)	3
出産後も働き続ける女性はほとんどいない (目安：継続就業者がおおむね2割未満)	4

<有期契約労働者(注5)>

出産後も働き続ける女性が大多数だ (目安：継続就業者がおおむね8割以上)	1
出産後も働き続ける女性が多い (目安：継続就業者がおおむね5割以上8割未満)	2
出産後も働き続ける女性は少ない (目安：継続就業者がおおむね2割以上5割未満)	3
出産後も働き続ける女性はほとんどいない (目安：継続就業者がおおむね2割未満)	4

(注5) 「有期契約労働者」とは直接雇用される正社員以外の者、すなわち契約社員等、パートタイマー、他企業への派遣労働者（有期契約の者）を合わせたものをいいます。

FQ4 貴社の正社員の平均的な所定外労働時間について、あてはまるものに1つに○をつけてください。

月20時間未満程度（1日1時間未満程度）	1
月20～40時間未満程度（1日1～2時間未満程度）	2
月40～60時間未満程度（1日2～3時間未満程度）	3
月60～80時間未満程度（1日3～4時間未満程度）	4
月80時間以上（1日4時間以上）	5

II 御社の育児休業制度等についておうかがいします。事業所ごとに異なる制度となっている場合には、最も多数の労働者に適用される制度についてご回答ください。

問1 就業規則等で明文化された育児休業制度の規定がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

規定がある	規定は無い
1	2

→【「2」を回答された方は **問2**へお進みください。】

【問1で、①を回答された企業様のみにおうかがいします。】

問1-2 有期契約労働者のうち、法律上の育児休業取得要件である「子の出生までに1年以上雇用され、子が1歳到達日を超えて引き続き雇用が見込まれ、子が2歳時点までに契約更新がないことが明らかでない者」を満たす者は、育児休業が取得できる旨が明確化されていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

されている	されていない
1	2

問2 就業規則等で明文化された以下の産前休暇・産後休暇、母性健康管理措置の規定がありますか。また、規定上雇用形態別の適用状況はどうか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

	制度の規定がある 適用している雇用形態(複数回答)					制 度 な い 規 定	わ か ら な い
	正社員	パート タイマー	契約社員等 フルタイム の有期契約 労働者	他企業への 派遣労働者 (有期契 約)	他企業か らの派遣 労働者		
産前・産後休暇	1	2	3	4	5	6	7
妊婦健診の受診時間確保	1	2	3	4	5	6	7
時差通勤・勤務時間の短縮等	1	2	3	4	5	6	7
妊娠中の休憩	1	2	3	4	5	6	7
業務負担軽減(配置換えを含む)	1	2	3	4	5	6	7
いずれも適用していない	1	2	3	4	5		

問3 妊娠した労働者についての処遇を決定するのは誰ですか、以下の①~③の事項別、及び雇用形態別にあてはまるものすべてに○をつけてください(なお、書類上・形式上の最終決定者と、実質的に判断を下す者が異なる場合には、後者の「実質的に判断を下す者」をご回答ください)。

① 妊娠中の業務負担軽減など母性健康管理措置

	正社員	パート タイマー	契約社員等 フルタイムの 有期契約労働者	他企業への 派遣労働者 (有期契約)	他企業か らの派遣労働 者
直属の上位者(派遣労働者の場合は派遣先の)	1	1	1	1	1
所属職場の長(派遣労働者の場合は派遣先の)	2	2	2	2	2
所属職場の庶務・管理担当(派遣労働者の場合は派遣先の)	3	3	3	3	3
会社全体の人事の担当部門(派遣労働者の場合は派遣先の)	4	4	4	4	4
派遣元の会社	—	—	—	5	5
その他	6	6	6	6	6
特に決まってない	7	7	7	7	7
労働者がいない、わからない	8	8	8	8	8

② 産前産後休業・育児休業の取得

	正社員	パートタイマー	契約社員等フルタイムの有期契約労働者	他企業への派遣労働者(有期契約)	他企業からの派遣労働者
直属の上位者(派遣労働者の場合は派遣先の)	1	1	1	1	1
所属職場の長(派遣労働者の場合は派遣先の)	2	2	2	2	2
所属職場の庶務・管理担当(派遣労働者の場合は派遣先の)	3	3	3	3	3
会社全体の人事の担当部門(派遣労働者の場合は派遣先の)	4	4	4	4	4
派遣元の会社	—	—	—	5	5
その他	6	6	6	6	6
特に決まってない	7	7	7	7	7
労働者がいない、わからない	8	8	8	8	8

③ 育児休業からの復職先

	正社員	パートタイマー	契約社員等フルタイムの有期契約労働者	他企業への派遣労働者(有期契約)	他企業からの派遣労働者
直属の上位者(派遣労働者の場合は派遣先の)	1	1	1	1	1
所属職場の長(派遣労働者の場合は派遣先の)	2	2	2	2	2
所属職場の庶務・管理担当(派遣労働者の場合は派遣先の)	3	3	3	3	3
会社全体の人事の担当部門(派遣労働者の場合は派遣先の)	4	4	4	4	4
派遣元の会社	—	—	—	5	5
その他	6	6	6	6	6
特に決まってない	7	7	7	7	7
労働者がいない、わからない	8	8	8	8	8

問4 ①母性健康管理措置、②産前産後休業・育児休業の規定について、労働者や職場の属性別にどのように周知していますか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

① 母性健康管理措置

	妊娠報告をした 女性労働者	妊娠した労働者 の処遇決定者 (管理職等)	女性正社員	女性非正社員 (契約社員や派遣社員等)	男性を含めた 職場全体
研修や説明会を実施	1	1	1	1	1
メールや社内報で情報提供	2	2	2	2	2
掲示板やイントラネットへの掲示	3	3	3	3	3
その他の方法	4	4	4	4	4
規定はあるが特段の周知はしていない	5	5	5	5	5
わからない	6	6	6	6	6
周知すべき規定はない	7				

② 産前産後休業・育児休業

	妊娠報告をした 女性労働者	妊娠した労働者 の処遇決定者 (管理職等)	女性正社員	女性非正社員 (契約社員や派遣社員等)	男性を含めた 職場全体
研修や説明会を実施	1	1	1	1	1
メールや社内報で情報提供	2	2	2	2	2
掲示板やイントラネットへの掲示	3	3	3	3	3
その他の方法	4	4	4	4	4
規定はあるが特段の周知はしていない	5	5	5	5	5
わからない	6	6	6	6	6
周知すべき規定はない	7				

Ⅲ 最近3年間に妊娠した労働者の就業状況等についておうかがいします。

問5 貴社が把握している最近3年間に妊娠した労働者について、あてはまる人数をご記入ください（労働者がいない欄はゼロまたは空欄で結構です）。

女性労働者	正社員	有期契約労働者			他企業からの派遣労働者
		パートタイマー(注6)	契約社員等フルタイムの有期契約労働者	他企業への派遣労働者(有期契約)	
最近3年間に妊娠していた	人	人	人	人	人
妊娠後、産前産後休業を取得せずに退職した	人	人	人	人	人
継続就業しており現在も妊娠中、または出産に至らなかった	人	人	人	人	人
在職中に出産した	人	人	人	人	人
産前産後休業取得後復職せずに退職した	人	人	人	人	人
産前産後休業取得後復職した	人	人	人	人	人
育児休業を取得しなかった	人	人	人	人	人
育児休業を取得した	人	人	人	人	人
うち育児休業中に代替要員を確保した	人	人	人	人	人
育児休業取得中	人	人	人	人	人
育児休業取得後退職した	人	人	人	人	人
育児休業取得後復職した	人	人	人	人	人
取得前と同じ雇用形態で、職位を下げずに復職した	人	人	人	人	人
取得前と同じ雇用形態だが、職位を下げた復職した	人	人	人	人	人
取得前は正社員だったが雇用形態をパートタイマー等に変更して復職した	人	—	—	—	—

(注6) この間においてのみ期間を定めずに雇用しているパートタイマーの方を除いてください。他の間では有期契約でないパートタイマーの方も含めてお答えください。

IV ここからは、職場におけるハラスメントについておうかがいします。

問6 貴社においてセクシュアルハラスメントを防止するための対策として取り組んでいる事項すべてに○をつけてください。

セクシュアルハラスメントがあつてはならない旨の方針の明確化 (A)	(A)の方針の管理職への研修など周知啓発	(A)の方針の全労働者に対する研修など周知啓発	セクシュアルハラスメント行為者に対する懲戒等の対処方針の文書化(就業規則等) (B)	(B)の対処方針の管理職に対する周知啓発	(B)の対処方針の全労働者に対する周知啓発	相談・苦情対応窓口の設置	相談・苦情対応窓口担当者への研修	実態把握のためのアンケートや調査	その他	いずれも取り組んでいない
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11

※問6で「7」以外に○をつけた企業様は、次ページの問7へお進みください。

【問6で「7」に○をつけた企業様のみご回答ください。】 ←

問6-1 相談・苦情対応窓口の設置について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

人事担当者や職場の管理職を相談担当者に決めている	企業内に相談室を設置し、相談専門の担当者を配置している	労使による苦情処理委員会を設置している	企業内に専用電話を開設している	社外の専門機関に委託している	その他
1	2	3	4	5	6

問6-2 相談・苦情対応窓口担当者の性別について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

男女双方を配置	男性のみ配置	女性のみ配置
1	2	3

問7 過去3年間に把握したセクシュアルハラスメント事案の件数を雇用形態別にご記入ください。件数が1件以上の雇用形態については、把握した内容についてあてはまるものすべてに○をつけてください。

雇用形態	雇用形態				
	正社員	パートタイマー	契約社員等フルタイムの有期契約労働者	他企業への派遣労働者（有期契約）	他企業から派遣されている労働者
内容	件数	件数	件数	件数	件数
不必要に身体に触られた	1	1	1	1	1
酒席等でお酌やデュエットを強要された、席を指定された	2	2	2	2	2
執拗に2人きりでの食事等に誘われたり、交際を求められたりした	3	3	3	3	3
性的関係を求められた、迫られた	4	4	4	4	4
セクシュアルハラスメントに対し、拒否や抗議の姿勢を示した結果、降格など業務上の不利益を受けた	5	5	5	5	5
性的な話や、質問をされた（例：性生活についてたずねられた、卑猥な冗談を聞かされた）	6	6	6	6	6
ヌード写真・雑誌等やパソコンの壁紙が水着写真等になっているのが目に入る環境だった	7	7	7	7	7
容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた	8	8	8	8	8
結婚、子どもの有無など私生活に関わることについて必要以上に質問された、話題にされた	9	9	9	9	9
「男のくせに」「女には仕事を任せられない」などと発言された	10	10	10	10	10
「男の子、女の子」「おじさん、おばさん」といった呼び方をされた	11	11	11	11	11
その他、上記以外のセクシュアルハラスメントを受けた	12	12	12	12	12
内容については分からない	13	13	13	13	13

問8 過去3年間に把握したセクシュアルハラスメント事案に対して、どのように対応しましたか。相談者（被害者）の雇用形態別に、あてはまるものすべてに○をつけてください。

	相談者の雇用形態				
	正社員	パートタイマー	契約社員等フルタイムの有期契約労働者	他企業へ派遣されている労働者（有期契約）	他企業から派遣されている労働者
事実関係の確認を行った	1	1	1	1	1
相談者の了解を得て異動させるなど、相談者に対する配慮措置を行った	2	2	2	2	2
発言者・行為者に対する注意を行った	3	3	3	3	3
発言者・行為者を異動させた	4	4	4	4	4
発言者・行為者を懲戒した	5	5	5	5	5
その他の発言者・行為者に対する措置を行った	6	6	6	6	6
職場全体に対する注意喚起を行った	7	7	7	7	7
その他の再発防止策を講じた	8	8	8	8	8
事実関係の確認の結果、事実関係がなかった	9	9	9	9	9
その他の対応を行った	10	10	10	10	10
特段の対応は行わなかった	11	11	11	11	11
過去3年間に把握した事案がなかった	12	12	12	12	12

問9 貴社において妊娠等を理由とする不利益取扱い（いわゆるマタニティハラスメント）を防止するための対策として取り組んでいる事項すべてに○をつけてください。

管理職に対し、妊娠等を理由とする不利益取扱いが違法行為であること等について、研修などによる周知	職場全体に対し、妊娠等を理由とする不利益取扱いが違法行為であること等について、研修などによる周知	つわり等により不労が生じた妊婦がいる職場に対する業務上の応援	相談・苦情対応窓口の設置	相談・苦情対応窓口担当者への研修	実態調査のためのアンケートや調査	その他	いずれも取り組んでいない
1	2	3	4	5	6	7	8



【以下は問9で「4」を回答された企業様のみご回答ください。

→「4」以外を回答された企業様は、調査はこれで終了です。ご協力頂きありがとうございました。

問9-1 相談・苦情対応窓口の設置について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

人事担当者や職場の管理職を相談担当者に決めている	企業内に相談室を設置し、相談専門の担当者を配置している	労使による苦情処理委員会を設置している	企業内に専用電話を開設している	社外の専門家や専門機関に委託している	その他
1	2	3	4	5	6

問9-2 相談・苦情対応窓口担当者の性別について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

男女双方を配置	男性のみ配置	女性のみ配置
1	2	3

※またご記入いただいた内容について照会させていただく場合があります。電話番号またはメールアドレスとご担当者名、またはご担当部署をご記入いただきますようお願いいたします（会社名は不要です）。

電話番号またはメールアドレス _____

ご担当者またはご担当部署 _____

貴重なお時間を割いてご協力いただき、ありがとうございました。
ご回答いただきました調査票は、同封の返信用封筒（切手不要）にて**10月4日（日）まで**にご投函ください。

「妊娠等を理由とする不利益取扱い及びセクシャルハラスメントに関する実態調査」ご協力をお願い

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども独立行政法人 労働政策研究・研修機構は、我が国の労働政策の立案及びその効果的・効率的な推進に寄与するため、内外の労働事情及び労働政策についての総合的な調査研究を行っている厚生労働省所管の公的政策研究機関です。

この度、厚生労働省の要請により、下記のとおり全国で「男女正社員のキャリアと両立支援に関する調査」を実施することになりました。ご多忙中勝手なお願いで誠に恐縮ですが、是非ご協力下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

○調査の目的

この調査は、派遣労働者を含めた有期契約労働者の育児休業取得状況等の実態や、妊娠等を理由とする不利益取扱い及びセクシャルハラスメントについて、無期契約の労働者との比較において調査し、今後の行政施策立案のための基礎資料を得ることを目的として実施します。

○調査の方法

この調査は、全国における従業員規模 10 人以上の企業 6,500 社に対する企業調査、その企業に働く従業員の方 26,000 人に対する従業員調査、及びウェブモニター 5,000 名に対する調査で構成されています。従業員調査は、各企業に対象者をご選定いただいております。調査対象となりました方にはお手数をおかけしますが、何卒ご協力のほどよろしくお願いいたします。

調査の結果は集計の上統計的な分析を行い、厚生労働省をはじめ関係者に提供するとともに広く公表することとしておりますが、調査にご協力いただいた企業や個人の名称はもとより個々の回答をそのままの形で公表することは絶対にありません。また、ご記入いただきました調査票は、企業を経由せず直接調査会社に郵送いただきますので、内容を企業に知られることもございません。どうぞありのままをご回答いただきますようお願いいたします。

○雇用均等基本調査との関係

この調査は、雇用均等行政関係の現状把握を行うために国が実施する「雇用均等基本調査」とは別の調査ですが、雇用均等基本調査同様、雇用均等政策実施のために必要な調査です。

○調査の主体

実際に調査に当たる〇〇〇〇会社は、プライバシーマークを取得し、社会調査等の品質管理であるISO20252の認証を得る等しており、調査にご協力いただく皆さまの個人情報を適切に扱うことができる企業であると存じます。

厚生労働省・要請調査研究

妊娠等を理由とする不利益取扱い及び セクシュアルハラスメントに関する実態調査 個人調査票（従業員票）

(記入上のお願い)

- 1) この調査の回答は、すべて統計的に処理され、数値の結果のみ公表されます。よって、個人名が特定されたり、ご回答がお勤め先企業等に知られることは絶対にありませんのでありのままをお答えください。
- 2) この調査は今後の労働政策を推進する上での基礎資料を得るための大切な調査です。是非ともご協力ください。
- 3) 調査票は、青か黒のペン又はボールペンで記入してください。
- 4) 特に断りのない限り、問の番号順に回答をご記入ください。
- 5) 矢印（→）で進み方を指示している場合は矢印にしたがって回答してください。
- 6) 選択肢がある場合、設問の「1つ」「いくつでも」の指示にしたがって番号を○で囲んでください。指示にしたがって◎（二重丸）をつけていただく設問もございます。
- 7) 回答欄が空白のものは、該当事項及び該当数字を記入してください。
- 8) 「その他」の回答欄に（ ）がある場合は具体的な内容をご記入ください。
- 9) 回答欄が足りないときは余白にご記入ください。
- 10) 回答が終わりましたら **10月4日（日）までに返信用封筒に入れて、お勤め先企業等を経由せずに各自ご返送ください。**

■ 調査の記入方法、配布・回収に関するお問い合わせ

(調査委託) 株式会社 アストジェイ

■ 調査の趣旨についてのお問い合わせ

(調査実施) 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23 企業と雇用部門 担当：永田、酒井
TEL：03-5991-5123 E-mail： URL <http://www.jil.go.jp/>

(シール貼付)

※上記の番号は、回答者個人の方を特定
するものではありません

問1 あなたの現在の雇用形態についてあてはまるもの1つに○をつけてください。

今の勤務先（会社等）に雇われている	
正社員（フルタイムで雇用期間の定めのない者）	1
契約社員等（フルタイムで有期契約の者）	2
パートタイマー（労働時間が通常の労働者より短い者）	3
他の会社等に雇われ、この調査票を渡した今の勤務先に派遣されている派遣労働者	4
この調査票を渡した会社等に雇われ、今の勤務先に派遣されている派遣労働者	5
わからない	6

問2 あなたが今の勤務先（会社等）に勤めはじめたのはいつからですか。枠の中に数字でご記入ください。

西暦 年 月から

問3 現在の勤務先（会社等全体）や職場（「課」程度を想定してください）の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

	あてはまる	どちらとも いえない	あてはま らない	わからない
恒常的に残業や休日出勤が多い職場だ	1	2	3	4
早朝や深夜にする仕事が多い職場だ	1	2	3	4
職場には女性の方が男性よりも多く配属されている	1	2	3	4
職場では男女で受け持つ仕事の内容がはっきり分かれている	1	2	3	4
職場の特定の人や係に仕事量が集中している	1	2	3	4
職場の特定の人しかできない業務が多い	1	2	3	4
休みやすい職場風土だ	1	2	3	4
職場の長（課長相当職）は女性だ	1	2	3	4
職場の長は社員間の業務分担等について良くマネジメントしている	1	2	3	4
職場の雰囲気は明るい	1	2	3	4
職場にはお互い助け合う風土がある	1	2	3	4
職場は意見が言いやすい風通しの良い環境だ	1	2	3	4
外勤や出張の多い職場だ	1	2	3	4
1日や週の中での繁閑の差が大きい職場だ	1	2	3	4
季節や月によって繁閑の差が大きい職場だ	1	2	3	4
勤務先（会社等）全体として女性が多い（5割以上）	1	2	3	4
部署によっては男性が（または女性が）ほとんどいない	1	2	3	4
妊娠・出産等を通じて働き続ける事例がほとんどだ	1	2	3	4
職場の同僚達は妊娠経過・母体の個人差についてよく認識している	1	2	3	4
職場は、子育て等の多様な状況を抱える社員が、辞めずに継続就業できることが大事という雰囲気がある	1	2	3	4

問4 現在の勤務先でのセクシュアルハラスメント対策について、あなたが知っているものすべてに○をつけてください。

セクシュアルハラスメント防止のための方針を就業規則等に明記して知らされている	1
セクシュアルハラスメント防止の呼びかけや、パンフレットの配布、ポスターの掲示がある	2
セクシュアルハラスメント防止のための管理者向け研修を実施している	3
セクシュアルハラスメント防止のための管理者以外向け研修を実施している	4
セクシュアルハラスメントについての相談・苦情対応窓口を知らされている	5
セクシュアルハラスメントについてのアンケートや実態調査を実施している	6
その他の対策を実施している	7
何の対策も実施していない	8
わからない	9

問5 あなた自身は現在の勤務先（会社等）で次のような経験をされたことがありますか、また、誰から発言や行為を受けましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。複数の経験がある方は、その中で**最も重大とお考えの事案1件に◎**（二重丸）をつけてください（◎は1つだけです、経験のないかたは○を13番につけて、**問6**へお進みください）。

	職場の直属上司		直属上司よりも上位の上司、役員		職場の同僚、部下		別の部署の社員		取引先や顧客など		(派遣労働者の方のみ) 雇用されている派遣元の社員・役員		左記以外		わからない
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
不必要に身体に触られた	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
酒席等でお酌やデュエットを強要された、席を指定された	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
執拗に2人きりでの食事等に誘われたり、交際を求められたりした	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
性的関係を求められた、迫られた	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
セクシュアルハラスメントに対し、拒否や抗議の姿勢を示した結果、降格など業務上の不利益を受けた	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
性的な話や、質問をされた（例：性生活についてたずねられた、卑猥な冗談を聞かされた）	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
ヌード写真・雑誌等やパソコンの壁紙が水着写真等になっているのが目に入る環境だった	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
結婚、子どもの有無など私生活に関わることについて必要以上に質問された、話題にされた	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
「男のくせに」「女には仕事を任せられない」などと発言された	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
「男の子、女の子」「おじさん、おばさん」といった呼び方をされた	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
その他、上記以外のセクシュアルハラスメントを受けた	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
いずれも経験していない	13														

▶ **問6**へお進みください

問5で1～12に○をつけた方のみお答えください。

問5-2 **問5**でお答えになった**最も重大とお考えの事案**（1件）を経験された当時のあなたの雇用形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

今の勤務先（会社等）に雇われていた	
正社員（フルタイムで雇用期間の定めのない者）	1
契約社員等（フルタイムで有期契約の者）	2
パートタイマー（労働時間が通常の労働者より短い者）	3
他の会社等に雇われ、今の勤務先に派遣されていた派遣労働者	4
わからない	5

問5-3 **問5**でお答えになった**最も重大とお考えの事案**（1件）を経験された当時のあなたの職種について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

医療福祉職（医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など）	1
介護職（ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネジャーなど）	2
専門・技術的職業（教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など）	3
情報技術者（システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど）	4
管理的職業（会社経営者・役員、課長以上の管理職）	5
事務職（営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど）	6
営業職（バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど）	7
販売職（小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など）	8
サービス職（調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ビラ配りなど）	9
運輸・通信的職業（運転手、電話交換手、郵便集配員など）	10
保安的職業（警察官、自衛官、消防員、警備員など）	11
技能工・労務職（組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など）	12
農林漁業作業（農耕・畜産・養殖・造園など）	13

問5-4 問5で経験されたとお答えになったセクシュアルハラスメント（1つに限りません）に対して、どのように対応しましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

加害者に抗議した	1
会社の同僚に相談した	2
会社の相談窓口、担当者に相談した	3
上司に相談した	4
派遣会社に相談した	5
労働組合に相談した	6
労働局（雇用均等室、労働基準監督署、ハローワーク）に相談した	7
警察や弁護士に相談した	8
地方自治体やNPOなどの団体に相談した	9
家族に相談した	10
その他	11
がまんした、特に何もしなかった	12

2～4に○をつけられた方は次の問5-5にもお答えください。
それ以外の方は問5-6へお進みください。

問5-4で2～4のいずれかに○をつけられた方のみご回答ください。

問5-5 同僚、上司、会社の相談窓口相談されたことをうけて、勤務先（会社等）はどのように対応しましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

事実関係の確認が行われた	1
あなたの了解を得て異動させるなど、あなたに対する配慮措置が行われた	2
発言者・行為者に対する注意が行われた	3
発言者・行為者を異動させた	4
発言者・行為者を懲戒した	5
その他の発言者・行為者に対する措置が行われた	6
職場全体に対する注意喚起が行われた	7
その他の再発防止策が講じられた	8
事実関係の確認の結果、事実関係がないとされた	9
その他の対応が行われた	10
特段の対応は行われなかった	11
解雇や退職強要等の不利益取扱いを受けた	12
意に沿わない異動をさせられた	13
上司や同僚から嫌がらせを受けた	14
わからない	15

問5-6 あなたが対応した（しなかった）結果はどうになりましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

解決した	継続中・係争中である	解決しなかったが、我慢した	解決せず、退職した	その他	わからない
1	2	3	4	5	6

問6 あなたは現在の勤務先（会社等）に勤めはじめてから今までに、妊娠、出産、未就学児の育児を経験されたことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。 つわり等による不労期間があった方は、問6-2にもお答えください。

	ある	ない
妊娠していたことがある	1	2
つわり等による不労期間がある	1	2
出産したことがある	1	2
未就学児の育児をしたことがある	1	2
育児休業を取得したことがある	1	2

→[つわり等による不労期間がある]に○をつけられた方は問6-2にもお答えください。

1つでも1に○をつけられた方は問7にお答えください。
すべて2に○をつけられた方は問9へお進みください。

問6-2 つわり等による不就業期間の合計はおよそどのくらいでしたか、あてはまるもの1つに○をつけてください（2回以上の妊娠経験のある方は、1回の妊娠でもっとも不就業期間が長かったケースをお答えください）。

1週間未満	1	4週間～6週間未満	4
1週間～2週間未満	2	6週間～12週間未満	5
2週間～4週間未満	3	12週間以上	6

問7は問6で1つでも「1 ある」に○をつけられた方のみご回答ください。すべて「2 ない」に○をつけられた方は問9へお進みください。

問7 妊娠・出産・育児等に関連して、現在の勤務先（会社等）で以下のような不利益取扱い（いわゆるマタニティハラセメント）をうけたことがありますか、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。妊娠・出産・育児等の時期に他企業に派遣されて働いていた方は派遣先ではなく雇われている派遣会社等からの不利益取扱いについてお答えください。「経験がある」に複数○をつけられる方は、その中で最も重大とお考えの事案1件に◎（二重丸）をつけてください（◎は1つだけです）。

すべての方がお答えください。

	経験がある	経験はない
解雇（注）	1	2
雇い止め（注）	1	2
契約更新回数の引き下げ	1	2
退職や正社員を非正規社員とするような契約内容変更の強要	1	2
降格	1	2
減給	1	2
賞与等における不利益な算定	1	2
不利益な配置変更	1	2
不利益な自宅待機命令	1	2
昇進・昇格の人事考課で不利益な評価をされた	1	2
仕事をさせない、もっぱら雑務をさせるなど就業環境を害する行為をされた	1	2
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら？」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2

（注）「解雇」「雇い止め」は、現在の勤務先や派遣元会社等を過去に離職した経験についてお答えください。

妊娠・出産・育児等の時期に派遣労働者だった方は、派遣先から以下のような不利益取扱いを受けたことがあるかについてもお答えください。

	経験がある	経験はない
妊娠したが、仕事ができるにもかかわらず、派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2
育児休業を申し出たが、休業に入るまでの間は仕事ができるにもかかわらず派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2
子の看護休暇を申し出たり、利用をしたが、そのことを理由として派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2
育休、子の看護休暇を申し出たり、利用をしたがそのことを理由に、仕事をさせない、専ら雑務をさせる、などの扱いを受けた	1	2
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら？」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2



○はいくつあっても構いません。
最も重大とお考えのもの1つに◎をつけてください。
ひとつでも「1 経験がある」に○をつけた方は
問7-2、問8、問8-2もご回答ください。

すべて2に○をつけた方は
問9へお進みください。

問7-2は問7で「1 経験がある」に1つでも○をつけた方のみご回答ください。

問7-2 上記の経験をしたときのことについて、あてはまるものに○をつけてください。

①問7でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験されたときのあなたの体調について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

	健康であった（不調はなかった）	仕事を休むほどではないが不調があり、労働能率が低下していた	不調により、仕事を休むことも少しあった（合計1週間以内程度）	不調により、仕事を休むことが多くあった（合計1週間以上）	わからない
言動を受ける前	1	2	3	4	5
言動を受けた当時	1	2	3	4	5
言動を受けた後	1	2	3	4	5

②問7でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験されたときのあなたの雇用形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

現在の勤務先（会社等）に雇われていた	
正社員（フルタイムで雇用期間の定めのない者）	1
雇用期間の定めのない雇用（正社員以外）	2
雇用期間が定められている雇用（正社員とほぼ同じ時間働く）	3
雇用期間が定められている雇用（正社員より短い時間または日数働く）	4
他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた	5
わからない	6

3~5の方は、下の問にもお答えください(○はそれぞれ1つ)。

出産予定日時点での勤続年数	1年以上だった	1年に満たなかった
	1	2
子が1歳になった以降の契約更新の見込み	見込みがあった	見込みはなかった
	1	2
子が2歳になるまでの契約の終了	明らかだった	明らかではなかった
	1	2

③問7でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験されたときのあなたの職種について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

医療福祉職（医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など）	1
介護職（ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネジャーなど）	2
専門・技術的職業（教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など）	3
情報技術者（システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど）	4
管理的職業（会社経営者・役員、課長以上の管理職）	5
事務職（営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど）	6
営業職（バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど）	7
販売職（小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など）	8
サービス職（調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ピラ配りなど）	9
運輸・通信的職業（運転手、電話交換手、郵便集配員など）	10
保安的職業（警察官、自衛官、消防員、警備員など）	11
技能工・労務職（組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など）	12
農林漁業作業（農耕・畜産・養殖・造園など）	13

④問7で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント（1つに限りません）を受けることになった原因と考えられる事由は何ですか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

妊娠中・産後の						
妊娠、出産	妊婦健診などの母性健康管理措置	産前・産後休業	軽易な業務への転換	つわり、切迫流産などで仕事ができない、労働能率が低下	育児時間	時間外労働、休日労働、深夜業をしない
1	2	3	4	5	6	7
育児中の				その他	特になし、思い当たらない	
育児休業	短時間勤務	子の看護休暇	時間外労働、深夜業をしない			
8	9	10	11	12	13	

⑤問7で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント（1つに限りません）は誰にされましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

職場の直属上司		直属上司よりも上位の上司、役員		職場の同僚、部下		(人事以外に配属されていた方)人事所管部署の長、社員		人事以外の、他部署の長、社員		取引先や顧客など		(派遣労働者の方)雇用されている派遣元の社員・役員		左記以外		わからない
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	17
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

問8、問8-2は問7で「1 経験がある」に1つでも○をつけた方だけご回答ください。

問8 問7で経験があるとお答えになったマタニティハラスメントに対して、どのように対応しましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

加害者に抗議した	1
会社の同僚に相談した	2
会社の相談窓口、担当者に相談した	3
上司に相談した	4
派遣会社に相談した	5
労働組合に相談した	6
労働局（雇用均等室、労働基準監督署、ハローワーク）に相談した	7
警察や弁護士に相談した	8
地方自治体やNPOなどの団体に相談した	9
家族に相談した	10
その他	11
がまんした、特に何もしなかった	12

問8-2 対応した（しなかった）結果はどうになりましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

解決した	継続中・係争中 である	解決しなかった が、我慢した	解決せず、退職 した	その他	わからない
1	2	3	4	5	6

すべての方がお答えください。

問9 妊娠、出産、育児期の労働者に対して、雇い主（会社等）が以下のような言動をとることについて、法律に違反するということを知っていますか。それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

	法律に違反すると知っていた	法律に違反するとは知らなかった
制度が適用されるのに、出産しても産前産後休業や育児休業を取らないように言うこと	1	2
結婚退職、出産退職の慣行を強要すること	1	2
妊娠や産前産後休業、育児休業の取得希望を伝えたり実際に取得したことに対して、解雇・雇止めすると言ったり、解雇・雇止めをほのめかしたり、契約更新回数の上限を新たに設定しようとする	1	2
人事考課で、妊娠、出産、育児休業などを理由として不利益な評価をすること	1	2
妊娠、出産、育児の時期に本人の同意なく降格したり、正社員から非正社員に身分変更すること	1	2
妊娠、出産、育児休業などを理由として本人の同意なく減給したり、賞与を不利益に算定すること	1	2

問10 セクシュアルハラスメント、マタニティハラスメントに関する相談先として、都道府県労働局の雇用均等室があることをご存じですか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

知っている	知らない
1	2

問11 過去10年以内（2005年以降）に、現在の勤務先に以外に働いていた会社等がありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください（学生アルバイトは除きます）。

勤めていたことはない （現在の勤め先に勤め続けているか、現在の勤め先を離職して複数回働いた）	別の会社等に勤めていたことがある
1	2



調査はこれで終了です。
どうもありがとうございました。



次ページにお進みください。

ここからは、現在の勤務先の1つ前に働いていた勤務先（会社等）について、ここまでと同様のことをおうかがいします。どうしても記入負担が重いと感じの方はここで回答を終え、調査票を返信用封筒にてお送りいただいても結構ですが、できるだけご協力をお願いします。

問12 1つ前の勤務先（会社等）の業種は何でしたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

鉱業、採石業、砂利採取業	1	学術研究、専門・技術サービス業	11
建設業	2	宿泊業、飲食サービス業	12
製造業	3	生活関連サービス業、娯楽業	13
電気・ガス・熱供給・水道業	4	教育、学習支援業	14
情報通信業	5	医療、福祉	15
運輸業、郵便業	6	複合サービス事業	16
卸売業	7	労働者派遣業	17
小売業	8	サービス業（他に分類されないもの）	18
金融業、保険業	9	公務（他に分類されないもの）	19
不動産業、物品賃貸業	10	その他（ ）	20
		覚えていない、わからない	21

問13 1つ前の勤務先（会社等）の従業員数は何人くらいでしたか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

1～9人	1	300～999人	5
10～29人	2	1,000人以上	6
30～99人	3	官公庁	7
100～299人	4	覚えていない、わからない	8

問14 1つ前の勤務先（会社等）を離職したときの雇用形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

勤務先（会社等）に雇われていた		
正社員（フルタイムで雇用期間の定めのない者）		1
契約社員等（フルタイムで有期契約の者）		2
パートタイマー（労働時間が通常の労働者より短い者）		3
他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた派遣労働者		4
わからない		5

問15 1つ前の勤務先（会社全体）や職場（「課」程度を想定してください）の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

	あてはまる	どちらとも いえない	あてはま らない	わからな い
恒常的に残業や休日出勤が多い職場だった	1	2	3	4
早朝や深夜にする仕事が多い職場だった	1	2	3	4
職場には女性の方が男性よりも多く配属されていた	1	2	3	4
職場では男女で受け持つ仕事の内容がはっきり分かれていた	1	2	3	4
職場の特定の人や係に仕事量が集中していた	1	2	3	4
職場の特定の人しかできない業務が多かった	1	2	3	4
休みやすい職場風土だった	1	2	3	4
職場の長（課長相当職）は女性だった	1	2	3	4
職場の長は社員間の業務分担等について良くマネジメントしていた	1	2	3	4
職場の雰囲気は明るかった	1	2	3	4
職場にはお互い助け合う風土があった	1	2	3	4
職場は意見が言いやすい風通しの良い環境だった	1	2	3	4
外勤や出張の多い職場だった	1	2	3	4
1日や週の中での繁閑の差が大きい職場だった	1	2	3	4
季節や月によって繁閑の差が大きい職場だった	1	2	3	4
勤務先（会社等）全体として女性が多かった（5割以上）	1	2	3	4
部署によっては男性が（または女性が）ほとんどいなかった	1	2	3	4
妊娠・出産等を通じて働き続ける事例がほとんどだった	1	2	3	4
職場の同僚達は妊娠経過・母体の個人差についてよく認識していた	1	2	3	4
職場は、子育て等の多様な状況を抱える社員が、辞めずに継続就業できることが大事という雰囲気があった	1	2	3	4

問16 あなた自身は1つ前の勤務先（会社等）で次のような経験をされたことがありますか、また、誰から発言や行為を受けましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。複数の経験がある方は、その中で最も重大とお考えの事案1件に◎（二重丸）をつけてください（◎は1つだけです、経験のないかたは○を13番につけて、**問17**へお進みください）。

	職場の直属上司		直属上司よりも上位の上司、役員		職場の同僚、部下		別の部署の社員		取引先や顧客など		(派遣労働者の方のみ) 雇用されている派遣元の社員・役員		左記以外		わからない
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
不必要に身体に触られた	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
酒席等でお酌やデュエットを強要された、席を指定された	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
執拗に2人きりでの食事等に誘われたり、交際を求められたりした	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
性的関係を求められた、迫られた	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
セクシュアルハラスメントに対し、拒否や抗議の姿勢を示した結果、降格など業務上の不利益を受けた	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
性的な話や、質問をされた（例：性生活についてたずねられた、卑猥な冗談を聞かされた）	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
ヌード写真・雑誌等やパソコンの壁紙が水着写真等になっているのが目に入る環境だった	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
結婚、子どもの有無など私生活に関わることについて必要以上に質問された、話題にされた	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9
「男のくせに」「女には仕事を任せられない」などと発言された	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10
「男の子、女の子」「おじさん、おばさん」といった呼び方をされた	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11	11
その他、上記以外のセクシュアルハラスメントを受けた	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12
いずれも経験していない	13														

▶ **問17**へお進みください

問16で1～12に○をつけた方のみお答えください。

問16-2 **問16**でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験された当時のあなたの雇用形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

勤務先（会社等）に雇われていた	
正社員（フルタイムで雇用期間の定めのない者）	1
契約社員等（フルタイムで有期契約の者）	2
パートタイマー（労働時間が通常の労働者より短い者）	3
他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた派遣労働者	4
わからない	5

問16-3 問16でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験された当時のあなたの職種について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

医療福祉職（医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など）	1
介護職（ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネジャーなど）	2
専門・技術的職業（教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など）	3
情報技術者（システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど）	4
管理的職業（会社経営者・役員、課長以上の管理職）	5
事務職（営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど）	6
営業職（バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど）	7
販売職（小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など）	8
サービス職（調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ピラ配りなど）	9
運輸・通信的職業（運転手、電話交換手、郵便集配員など）	10
保安的職業（警察官、自衛官、消防員、警備員など）	11
技能工・労務職（組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など）	12
農林漁業作業員（農耕・畜産・養殖・造園など）	13

問16-4 問16でお答えになったセクシュアルハラスメント（1つに限りません）に対して、どのように対応しましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

加害者に抗議した	1
会社の同僚に相談した	2
会社の相談窓口、担当者に相談した	3
上司に相談した	4
派遣会社に相談した	5
労働組合に相談した	6
労働局（雇用均等室、労働基準監督署、ハローワーク）に相談した	7
警察や弁護士に相談した	8
地方自治体やNPOなどの団体に相談した	9
家族に相談した	10
その他	11
がまんした、特に何もしなかった	12

2～4に○をつけられた方は次の問16-5にもお答えください。
それ以外の方は問16-6へお進みください。

問16-4で2～4のいずれかに○をつけた方のみご回答ください。

問16-5 同僚、上司、会社の相談窓口相談されたことをうけて、勤務先（会社等）はどのように対応しましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

事実関係の確認が行われた	1
あなたの了解を得て異動させるなど、あなたに対する配慮措置が行われた	2
発言者・行為者に対する注意が行われた	3
発言者・行為者を異動させた	4
発言者・行為者を懲戒した	5
その他の発言者・行為者に対する措置が行われた	6
職場全体に対する注意喚起が行われた	7
その他の再発防止策が講じられた	8
事実関係の確認の結果、事実関係がないとされた	9
その他の対応が行われた	10
特段の対応は行われなかった	11
解雇や退職強要等の不利益取扱いを受けた	12
意に沿わない異動をさせられた	13
上司や同僚から嫌がらせを受けた	14
わからない	15

問16-6 あなたが対応した（しなかった）結果はどうなりましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

解決した	継続中・係争中 である	解決しなかった が、我慢した	解決せず、退職 した	その他	わからない
1	2	3	4	5	6

問17 あなたは1つ前の勤務先に勤めている間に、妊娠、出産、未就学児の育児を経験されたことがありますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。 つわり等による不就業期間があった方は、**問17-2**にもお答えください。

	ある	ない
妊娠していたことがある	1	2
つわり等による不就業期間がある	1	2
出産したことがある	1	2
未就学児の育児をしたことがある	1	2
育児休業を取得したことがある	1	2

→[つわり等による不就業期間がある]に○をつけられた方は
問17-2にもお答えください。

↓

1つでも1に○をつけられた方は
問18にお答えください。

↓

すべて2に○をつけられた方は調査はこれで終了です。
どうもありがとうございました。

問17-2 つわり等による不就業期間の合計はおよそどのくらいでしたか、あてはまるもの1つに○をつけてください
(2回以上の妊娠経験のある方は、1回の妊娠でもっとも不就業期間が長かったケースをお答えください)。

1週間未満	1	4週間～6週間未満	4
1週間～2週間未満	2	6週間～12週間未満	5
2週間～4週間未満	3	12週間以上	6

問18は問17で1つでも「1 ある」に○をつけられた方のみご回答ください。問17ですべて「2 ない」に○をつけられた方の調査はこれで終了です。どうもありがとうございました。

問18 妊娠・出産・育児等に関連して、1つ前の勤務先（会社等）で以下のような不利益取扱いを受けたことがありますか。それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。妊娠・出産・育児等の時期に他企業に派遣されて働いていた方は派遣先ではなく雇われていた派遣会社等からの不利益取扱いについてお答えください。「経験がある」に複数○をつけられる方は、その中で最も重大とお考えの事案1件に◎（二重丸）をつけてください（◎は1つだけです）。

すべての方がお答えください。

	経験がある	経験はない
解雇	1	2
雇い止め	1	2
契約更新回数の引き下げ	1	2
退職や正社員を非正規社員とするような契約内容変更の強要	1	2
降格	1	2
減給	1	2
賞与等における不利益な算定	1	2
不利益な配置変更	1	2
不利益な自宅待機命令	1	2
昇進・昇格の人事考課で不利益な評価をされた	1	2
仕事をさせない、もっぱら雑務をさせるなど就業環境を害する行為をされた	1	2
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら？」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2

妊娠・出産・育児等の時期に派遣労働者だった方は、派遣先から以下のような不利益取扱いを受けたことがあるかについてもお答えください。

	経験がある	経験はない
妊娠したが、仕事ができるにもかかわらず、派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2
育児休業を申し出たが、休業に入るまでの間は仕事ができるにもかかわらず派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2
子の看護休暇を申し出たり、利用をしたが、そのことを理由として派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2
育休、子の看護休暇を申し出たり、利用をしたがそのことを理由に、仕事をさせない、専ら雑務をさせる、などの扱いを受けた	1	2
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら？」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2

○はいくつあっても構いません。
最も重大とお考えのもの1つに◎をつけてください。
ひとつでも「1 経験がある」に○をつけた方は
問18-2、問19、問19-2にもご回答ください。

すべて2に○をつけた方は
調査終了です。
どうもありがとうございました。

問18-2は問18で「1 経験がある」に1つでも○をつけた方だけご回答ください。

問18-2 上記の経験をしたときのことについて、あてはまるものに○をつけてください。

①問18でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験されたときのあなたの体調について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

	健康であった（不調はなかった）	仕事を休むほどではないが不調があり、労働能率が低下していた	不調により、仕事を休むことも少しあった（合計1週間以内程度）	不調により、仕事を休むことが多くあった（合計1週間以上）	わからない
言動を受ける前	1	2	3	4	5
言動を受けた当時	1	2	3	4	5
言動を受けた後	1	2	3	4	5

②問18でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験されたときのあなたの雇用形態について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

勤務先（会社等）に雇われていた		
正社員（フルタイムで雇用期間の定めのない者）		1
雇用期間の定めのない雇用（正社員以外）		2
雇用期間が定められている雇用（正社員とほぼ同じ時間働く）		3
雇用期間が定められている雇用（正社員より短い時間または日数働く）		4
他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた		5
わからない		6

3～5の方は、下の間にもお答えください（○はそれぞれ1つ）。

出産予定日時点での勤続年数	1年以上だった 1	1年に満たなかった 2
子が1歳になった以降の契約更新の見込み	見込みがあった 1	見込みはなかった 2
子が2歳になるまでの契約の終了	明らかだった 1	明らかではなかった 2

③問18でお答えになった最も重大とお考えの事案（1件）を経験されたときのあなたの職種について、あてはまるもの1つに○をつけてください。

医療福祉職（医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など）	1
介護職（ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネジャーなど）	2
専門・技術的職業（教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など）	3
情報技術者（システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど）	4
管理的職業（会社経営者・役員、課長以上の管理職）	5
事務職（営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど）	6
営業職（バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど）	7
販売職（小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など）	8
サービス職（調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ビラ配りなど）	9
運輸・通信的職業（運転手、電話交換手、郵便集配員など）	10
保安的職業（警察官、自衛官、消防員、警備員など）	11
技能工・労務職（組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など）	12
農林漁業作業（農耕・畜産・養殖・造園など）	13

④問18で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント（1つに限りません）を受けることになった原因と考えられる事由は何ですか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

妊娠中・産後の						
妊娠、出産	妊婦健診などの母性健康管理措置	産前・産後休業	軽易な業務への転換	つわり、切迫流産などで仕事ができない、労働能率が低下	育児時間	時間外労働、休日労働、深夜業をしない
1	2	3	4	5	6	7
育児中の				その他	特にない、思い当たらない	
育児休業	短時間勤務	子の看護休暇	時間外労働、深夜業をしない			
8	9	10	11	12	13	

⑤問18で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント（1つに限りません）は誰にされましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

職場の直属上司		直属上司よりも上位の上司、役員		職場の同僚、部下		(人事以外に配属されている方)人事所管部署の長、社員		人事以外の、他部署の長、社員		取引先や顧客など		(派遣労働者の方)雇用されている派遣元の社員・役員		左記以外		わからない
男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	17
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

問19、問19-2は問18で「1 経験がある」に1つでも○をつけた方だけご回答ください。

問19 問18で経験があるとお答えになったマタニティハラスメントに対して、どのように対応しましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

加害者に抗議した	1
会社の同僚に相談した	2
会社の相談窓口、担当者に相談した	3
上司に相談した	4
派遣会社に相談した	5
労働組合に相談した	6
労働局（雇用均等室、労働基準監督署、ハローワーク）に相談した	7
警察や弁護士に相談した	8
地方自治体やNPOなどの団体に相談した	9
家族に相談した	10
その他	11
がまんした、特に何もしなかった	12

問19-2 対応した（しなかった）結果はどうなりましたか、あてはまるものすべてに○をつけてください。

解決した	継続中・係争中である	解決しなかったが、我慢した	解決せず、退職した	その他	わからない
1	2	3	4	5	6

調査は以上です。
長時間ご協力いただきまして、ありがとうございました。

WEB個人調査（雇用者／無業者）調査項目

P1 あなたは現在仕事をしていますか。

- | |
|----------------------------------|
| 1 自分で事業を経営したり、農業など個人としてする仕事をしている |
| 2 給与を受け取らずに、家族が営む仕事を手伝う仕事をしている |
| 3 会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている |
| 4 学生であり、アルバイトをしている |
| 5 仕事をしていない |

P2 あなたは最近10年以内に、会社等に雇われて仕事をしていたことがありますか、ただし学生アルバイトは除きます。

- | | |
|--------------------|--------------------|
| 1 雇われて仕事をしていたことがある | 2 雇われて仕事をしていたことはない |
|--------------------|--------------------|

この調査では、あなたが過去10年以内に会社等に雇われて仕事をしていたときの、最近2つまでの勤務先での状況についてご回答いただきます。

Q1 あなたが [現在の／最後の] 勤務先(会社等)に勤めているのはいつからですか。

※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしていた時」の状況をお答え下さい。

西暦 年 月 まで

Q2 勤務先(会社等)の業種は何か、あてはまるもの1つをお選び下さい。

※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしていた時」の状況をお答え下さい。

- | | | |
|-------------------|--------------------|----------------------|
| 1 鉱業、採石業、砂利採取業 | 2 建設業 | 3 製造業 |
| 4 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5 情報通信業 | 6 運輸業、郵便業 |
| 7 卸売業 | 8 小売業 | 9 金融業、保険業 |
| 10 不動産業、物品賃貸業 | 11 学術研究、専門・技術サービス業 | 12 宿泊業、飲食サービス業 |
| 13 生活関連サービス業、娯楽業 | 14 教育、学習支援業 | 15 医療、福祉 |
| 16 複合サービス事業 | 17 労働者派遣業 | 18 サービス業(他に分類されないもの) |
| 19 公務(他に分類されないもの) | 20 その他 | 21 覚えていない、わからない |

Q3 勤務先(会社等)の従業員数は何人くらい [です／でした] か、あてはまるもの1つをお選び下さい。

※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしていた時」の状況をお答え下さい。

- | | | | |
|------------|-----------|----------|----------------|
| 1 1～9人 | 2 10～29人 | 3 30～99人 | 4 100～299人 |
| 5 300～999人 | 6 1000人以上 | 7 官公庁 | 8 覚えていない、わからない |

Q4 あなた雇用形態について、あてはまるもの1つをお選び下さい。

※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしていた時」の状況をお答え下さい。

- | |
|-------------------------------------|
| 1 正社員(フルタイムで雇用期間の定めのない者) |
| 2 契約社員等(フルタイムで有期契約の者) |
| 3 パートタイマー(労働時間が通常の労働者より短い者) |
| 4 他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されて [いる/いた] 派遣労働者 |
| 5 わからない |

AQ1(Q12) 過去10年以内にその勤務先以外に働いていた会社等がありますか、当てはまるもの1つをお選び下さい(学生アルバイトは除きます)。

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

[現在の/最後の] 勤務先の1つ前に働いていた勤務先(会社等)についておうかがいします。

AQ2(Q13) 勤務先(会社等)の業種は何でしたか、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | | | |
|-------------------|--------------------|----------------------|
| 1 鉱業、採石業、砂利採取業 | 2 建設業 | 3 製造業 |
| 4 電気・ガス・熱供給・水道業 | 5 情報通信業 | 6 運輸業、郵便業 |
| 7 卸売業 | 8 小売業 | 9 金融業、保険業 |
| 10 不動産業、物品賃貸業 | 11 学術研究、専門・技術サービス業 | 12 宿泊業、飲食サービス業 |
| 13 生活関連サービス業、娯楽業 | 14 教育、学習支援業 | 15 医療、福祉 |
| 16 複合サービス事業 | 17 労働者派遣業 | 18 サービス業(他に分類されないもの) |
| 19 公務(他に分類されないもの) | 20 その他 | 21 覚えていない、わからない |

AQ3(Q14) 勤務先(会社等)の従業員数は何人くらいでしたか、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | | | | |
|------------|-----------|----------|----------------|
| 1 1～9人 | 2 10～29人 | 3 30～99人 | 4 100～299人 |
| 5 300～999人 | 6 1000人以上 | 7 官公庁 | 8 覚えていない、わからない |

AQ4(Q15) 勤務先(会社等)を離職したときの雇用形態についてあてはまるものを1つ選んでください。

- | |
|------------------------------|
| 1 正社員(フルタイムで雇用期間の定めのない者) |
| 2 契約社員等(フルタイムで有期契約の者) |
| 3 パートタイマー(労働時間が通常の労働者より短い者) |
| 4 他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた派遣労働者 |
| 5 わからない |

改めて、あなたが過去10年以内に会社等に雇われて仕事をしてきたときの、最近2つまでの勤務先での状況についてご回答いただきます。

ここからは、あなたの【現在の/最後の】勤務先(会社等)についてお答えください。

Q5 勤務先(会社全体)や職場(「課」程度を想定してください)の状況について、あてはまるものをお選び下さい。(それぞれひとつずつ)

※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしてきた時」の状況をお答え下さい。

		あてはまる	いえない どころかも	あてはまらない	わからない
1	恒常的に残業や休日出勤が多い職場だった	1	2	3	4
2	早朝や深夜にする仕事が多い職場だった	1	2	3	4
3	職場には女性の方が男性よりも多く配属されていた	1	2	3	4
4	職場では男女で受け持つ仕事の内容がはっきり分かれていた	1	2	3	4
5	職場の特定の人や係に仕事量が集中していた	1	2	3	4
6	職場の特定の人しかできない業務が多かった	1	2	3	4
7	休みやすい職場風土だった	1	2	3	4
8	職場の長(課長相当職)は女性だった	1	2	3	4
9	職場の長は社員間の業務分担等について良くマネジメントしていた	1	2	3	4
10	職場の雰囲気は明るかった	1	2	3	4
11	職場にはお互い助け合う風土があった	1	2	3	4
12	職場は意見が言いやすい風通しの良い環境だった	1	2	3	4
13	外勤や出張の多い職場だった	1	2	3	4
14	1日や週の中での繁閑の差が大きい職場だった	1	2	3	4
15	季節や月によって繁閑の差が大きい職場だった	1	2	3	4
16	勤務先(会社等)全体として女性が多かった(5割以上)	1	2	3	4
17	部署によっては男性が(または女性が)ほとんどいなかった	1	2	3	4
18	妊娠・出産等を通じて働き続ける事例がほとんどだった	1	2	3	4
19	職場の同僚達は妊娠経過・母体の個人差についてよく認識していた	1	2	3	4
20	職場は、子育て等の多様な状況を抱える社員が、辞めずに継続就業できることが大事という雰囲気があった	1	2	3	4

Q6 あなた自身は勤務先(会社等)で次のような経験をされたことがありますか、また、誰から発言や行為を受けましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(それぞれいくつでも)

※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしていた時」の状況をお答え下さい。

Q6SQ 前問でお答えになった経験の内、複数の経験がある方は、その中で最も重大とお考えの事案1件をお選び下さい。

	職場の直属上司		直属上司よりも上位の上司		職場の同僚 部下		別の部署の社員取引先や顧客など		取引先や顧客など		派遣元(派遣労働者の方のみ)の社員・役員		左記以外		わからない	経験していない	SQ 重大事案 (1件選択)
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性			
不必要に身体に触られた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1
酒席等でお酌やデュエットを強要された、席を指定された	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	2
執拗に2人きりでの食事等に誘われたり、交際を求められたりした	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	3
性的関係を求められた、迫られた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	4
セクシュアルハラスメントに対し、拒否や抗議の姿勢を示した結果、降格など業務上の不利益を受けた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	5
性的な話や、質問をされた(例:性生活についてたずねられた、卑猥な冗談を聞かされた)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	6
ヌード写真・雑誌等やパソコンの壁紙が水着写真等になっているのが目に入る環境だった	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	7
容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	8
結婚、子どもの有無など私生活に関わることについて必要以上に質問された、話題にされた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	9
「男のくせに」「女には仕事を任せられない」などと発言された	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	10
「男の子、女の子」「おじさん、おばさん」といった呼び方をされた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	11
その他、上記以外のセクシュアルハラスメントを受けた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	12

Q6_2 Q6SQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験された当時のあなたの雇用形態について、あてはまるものの1つをお選び下さい。

- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 1 正社員(フルタイムで雇用期間の定めのない者) | 2 契約社員等(フルタイムで有期契約の者) |
| 3 パートタイマー(労働時間が通常の労働者より短い者) | 4 他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた派遣労働者 |
| 5 わからない | |

Q6_3 Q6SQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験された当時のあなたの職種について、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | |
|--|
| 1 医療福祉職(医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など) |
| 2 介護職(ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネージャーなど) |
| 3 専門・技術的職業(教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など) |
| 4 情報技術者(システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど) |
| 5 管理的職業(会社経営者・役員、課長以上の管理職) |
| 6 事務職(営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど) |
| 7 営業職(バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど) |
| 8 販売職(小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など) |
| 9 サービス職(調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ビラ配りなど) |
| 10 運輸・通信的職業(運転手、電話交換手、郵便集配員など) |
| 11 保安的職業(警察官、自衛官、消防員、警備員など) |
| 12 技能工・労務職(組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など) |
| 13 農林漁業作業員(農耕・畜産・養殖・造園など) |

Q6_4 Q6で経験されたとお答えになったセクシュアルハラスメント(1つに限りません)に対して、どのように対応しましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

- | | |
|----------------------------------|--------------------|
| 1 加害者に抗議した | 2 会社の同僚に相談した |
| 3 会社の相談窓口、担当者に相談した | 4 上司に相談した |
| 5 派遣会社に相談した | 6 労働組合に相談した |
| 7 労働局(雇用均等室、労働基準監督署、ハローワーク)に相談した | 8 警察や弁護士に相談した |
| 9 地方自治体やNPOなどの団体に相談した | 10 家族に相談した |
| 11 その他 | 12 がまんした、特に何もしなかった |

Q6_5 同僚、上司、会社の相談窓口にご相談されたことをうけて、勤務先(会社等)はどのように対応しましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| 1 事実関係の確認が行われた | 2 あなたの了解を得て異動させるなど、あなたに対する配慮措置が行われた |
| 3 発言者・行為者に対する注意が行われた | 4 発言者・行為者を異動させた |
| 5 発言者・行為者を懲戒した | 6 その他の発言者・行為者に対する措置が行われた |
| 7 職場全体に対する注意喚起が行われた | 8 その他の再発防止策が講じられた |
| 9 事実関係の確認の結果、事実関係がないとされた | 10 その他の対応が行われた |
| 11 特段の対応は行われなかった | 12 解雇や退職強要等の不利益取扱いを受けた |
| 13 意に沿わない異動をさせられた | 14 上司や同僚から嫌がらせを受けた |
| 15 わからない | |

Q6_6 あなたが対応した(しなかった)結果はどうなりましたか、あてはまるものをいくつかでもお選び下さい。(いくつでも)

1 解決した	2 継続中・係争中である	3 解決しなかったが、我慢した
4 解決せず、退職した	5 その他	6 わからない

Q7 あなたは勤務先に勤めている間に、妊娠、出産、未就学児の育児を経験されたことがありますか。あてはまるもの1つをお選び下さい。(それぞれひとつずつ)

※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしていた時」の状況をお答え下さい。

		ある	ない
1	妊娠していたことがある	1	2
2	つわり等による不就業期間がある	1	2
3	出産したことがある	1	2
4	未就学児の育児をしたことがある	1	2
5	育児休業を取得したことがある	1	2

つわり等による不就業期間があった方にお伺いいたします。

Q7SQ つわり等による不就業期間の合計はおよそどのくらいでしたか、あてはまるもの1つをお選び下さい。(2回以上の妊娠経験のある方は、1回の妊娠でもっとも不就業期間が長かったケースをお答えください)

1 1週間未満	2 1週間～2週間未満	3 2週間～4週間未満
4 4週間～6週間未満	5 6週間～12週間未満	6 12週間超

Q8 あなたがその勤務先で妊娠・出産・育児等をされた時期に派遣労働者として働いていたことがありますか。

1 ある	2 ない	3 わからない
------	------	---------

Q8_1 妊娠・出産・育児等に関連して、その勤務先で以下のような不利益取扱い(いわゆるマタニティハラスメント)を受けたことがありますか、あてはまるものそれぞれ1つをお選び下さい。妊娠・出産・育児等の時期に他企業に派遣されて働いていた方は派遣先ではなく雇われている派遣会社等からの不利益取扱いについてお答えください。(それぞれひとつずつ)※現在、会社等に雇われて給与を受け取る仕事をしている方は「現在の会社での状況」を、それ以外の方は、「直近で、会社などに雇われて仕事をしていた時」の状況をお答え下さい。

Q8_1SQ 前問でお答えになったものの内複数の経験がある方は、その中で最も重大とお考えの事案(1件)をお選び下さい。

	経験がある	経験がない	SQ 重大事案 1件
解雇	1	2	1
雇い止め	1	2	2
契約更新回数の引き下げ	1	2	3
退職や正社員を非正規社員とするような契約内容変更の強要	1	2	4
降格	1	2	5
減給	1	2	6
賞与等における不利益な算定	1	2	7
不利益な配置変更	1	2	8
不利益な自宅待機命令	1	2	9
昇進・昇格の人事考課で不利益な評価をされた	1	2	10
仕事をさせない、もっぱら雑務をさせるなど就業環境を害する行為をされた	1	2	11
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2	12
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら?」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2	13
妊娠・出産・育児等の時期に派遣労働者だった方は、派遣先から以下のような不利益取扱いを受けたことがあるかについてもお答えください。			
妊娠したが、仕事ができるにもかかわらず、派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2	14
育児休業を申し出たが、休業に入るまでの間は仕事ができるにもかかわらず派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2	15
子の看護休暇を申し出たり、利用をしたが、そのことを理由として派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2	16
育休、子の看護休暇を申し出たり、利用をしたがそのことを理由に、仕事をさせない、専ら雑務をさせる、などの扱いを受けた	1	2	17
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2	18
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら?」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2	19

Q8_1の経験をしたときのことについて、あてはまるものを選び下さい。

Q8_2.1 Q8_1SQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験されたときのあなたの体調について、あてはまるものをそれぞれ1つずつお選び下さい。(それぞれひとつずつ)

		健康であった (不調はなかった)	仕事を休むほどではないが 不調があり労働能率が低下していた	不調により仕事を休むことも少しあった (合計1週間以内程度)	不調により仕事を休むことが多くあった (合計1週間以上)	わからない
1	言動を受ける前	1	2	3	4	5
2	言動を受けた当時	1	2	3	4	5
3	言動を受けた後	1	2	3	4	5

Q8_2.2 Q8_1SQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験されたときのあなたの雇用形態について、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | |
|---|
| 1 正社員(フルタイムで雇用期間の定めのない者)
2 雇用期間の定めのない雇用(正社員以外)
3 雇用期間が定められている雇用(正社員とほぼ同じ時間働く)
4 雇用期間が定められている雇用(正社員より短い時間または日数働く)
5 他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた派遣社員
6 わからない |
|---|

Q8_2.2で「雇用期間が定められている雇用(正社員とほぼ同じ時間働く)」「雇用期間が定められている雇用(正社員より短い時間または日数働く)」「他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた」とお答えいただいた方にお伺いいたします。それぞれの項目についてあてはまるものをお選び下さい。

Q8_2.2① 出産予定日時点での勤続年数

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 1年以上だった | 2 1年に満たなかった |
|-----------|-------------|

Q8_2.2② 子が1歳になった以降の契約更新の見込み

- | | |
|-----------|------------|
| 1 見込みがあった | 2 見込みはなかった |
|-----------|------------|

Q8_2.2③ 子が2歳になるまでの契約の終了

- | | |
|----------|-------------|
| 1 明らかだった | 2 明らかではなかった |
|----------|-------------|

Q8.2.3 Q8SQ_1でお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験されたときのあなたの職種について、あてはまるものの1つをお選び下さい。

- 1 医療福祉職(医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など)
- 2 介護職(ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネージャーなど)
- 3 専門・技術的職業(教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など)
- 4 情報技術者(システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど)
- 5 管理的職業(会社経営者・役員、課長以上の管理職)
- 6 事務職(営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど)
- 7 営業職(バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど)
- 8 販売職(小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など)
- 9 サービス職(調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ビラ配りなど)
- 10 運輸・通信的職業(運転手、電話交換手、郵便集配員など)
- 11 保安的職業(警察官、自衛官、消防員、警備員など)
- 12 技能工・労務職(組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など)
- 13 農林漁業作業員(農耕・畜産・養殖・造園など)

Q8.2.4 Q8_1で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント(1つに限りません)を受けることになった原因と考えられる事由は何ですか、あてはまるものはいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

- | | |
|------------------------------|-------------------|
| <妊娠中・産後の> | |
| 1 妊娠、出産 | 2 妊婦健診などの母性健康管理措置 |
| 3 産前・産後休業 | 4 軽易な業務への転換 |
| 5 つわり、切迫流産などで仕事ができない、労働能率が低下 | 6 育児時間 |
| 7 時間外労働、休日労働、深夜業をしない | |
| <育児中の> | |
| 8 育児休業 | 9 短時間勤務 |
| 10 子の看護休暇 | 11 時間外労働、深夜業をしない |
| <その他> | |
| 12 その他 | 13 特になし、思い当たらない |

Q8.2.5 Q8_1で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント(1つに限りません)は誰にされましたか、あてはまるものはいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

- | | |
|--------------------------------|--------------------------------|
| 1 職場の直属上司・男性 | 2 職場の直属上司・女性 |
| 3 直属上司よりも上位の上司、役員・男性 | 4 直属上司よりも上位の上司、役員女性 |
| 5 職場の同僚、部下の男性 | 6 職場の同僚、部下・女性 |
| 7 (人事以外に所属していた方)人事所管部署の長、社員・男性 | 8 (人事以外に所属していた方)人事所管部署の長、社員・女性 |
| 9 人事以外の、他部署の長、社員・男性 | 10 人事以外の、他部署の長、社員女性 |
| 11 取引先や顧客など・男性 | 12 取引先や顧客など・女性 |
| 13 派遣労働者の方雇用されている派遣元の社員・役員・男性 | 14 派遣労働者の方雇用されている派遣元の社員・役員・女性 |
| 15 上記以外・男性 | 16 上記以外・女性 |
| 17 わからない | |

Q9 Q8_1で経験があるとお答えになったマタニティハラスメントに対して、どのように対応しましたか、あてはまるものをいくつかもお選び下さい。(いくつでも)

1 加害者に抗議した	2 会社の同僚に相談した
3 会社の相談窓口、担当者に相談した	4 上司に相談した
5 派遣会社に相談した	6 労働組合に相談した
7 労働局(雇用均等室、労働基準監督署、ハローワーク)に相談した	8 警察や弁護士に相談した
9 地方自治体やNPOなどの団体に相談した	10 家族に相談した
11 その他	12 がまんした、特に何もしなかった

Q9_2 対応した(しなかった)結果はどうなりましたか、あてはまるものをいくつかもお選び下さい。(いくつでも)

1 解決した	2 継続中・係争中である	3 解決しなかったが、我慢した
4 解決せず、退職した	5 その他	6 わからない

Q10 妊娠、出産、育児期の労働者に対して、雇い主(会社等)が以下のような言動をとることについて、法律に違反すると思うことを知っていますか、あてはまるものそれぞれ1つをお選び下さい。(それぞれひとつずつ)

		法律に違反すると知っていた	法律に違反するとは知らなかった
1	制度が適用されるのに、出産しても産前産後休業や育児休業を取らないように言うこと	1	2
2	結婚退職、出産退職の慣行を強要すること	1	2
3	妊娠や産前産後休業、育児休業の取得希望を伝えたり実際に取得したことに対して、解雇・雇止めすると言ったり、解雇・雇止めをほのめかしたり、契約更新回数の上限を新たに設定しようとする事	1	2
4	人事考課で、妊娠、出産、育児休業などを理由として不利益な評価をすること	1	2
5	妊娠、出産、育児の時期に本人の同意なく降格したり、正社員から非正社員に身分変更すること	1	2
6	妊娠、出産、育児休業などを理由として本人の同意なく減給したり、賞与を不利益に算定すること	1	2

Q11 セクシュアルハラスメント、マタニティハラスメントに関する相談先として、都道府県労働局の雇用均等室があることをご存じですか。あてはまるもの1つをお選び下さい。

1 知っている	2 知らない
---------	--------

ここからは、改めて [現在の/最後の] 勤務先の1つ前に働いていた勤務先(会社等)についておうかがいします。

AQ5(Q16) 勤務先(会社全体)や職場(「課」程度を想定してください)の状況について、あてはまるものをお選び下さい。(それぞれひとつずつ)

	あてはまる	どちらともいえない	あてはまらない	わからない
1 恒常的に残業や休日出勤が多い職場だった	1	2	3	4
2 早朝や深夜にする仕事が多い職場だった	1	2	3	4
3 職場には女性の方が男性よりも多く配属されていた	1	2	3	4
4 職場では男女で受け持つ仕事の内容がはっきり分かれていた	1	2	3	4
5 職場の特定の人や係に仕事量が集中していた	1	2	3	4
6 職場の特定の人しかできない業務が多かった	1	2	3	4
7 休みやすい職場風土だった	1	2	3	4
8 職場の長(課長相当職)は女性だった	1	2	3	4
9 職場の長は社員間の業務分担等について良くマネジメントしていた	1	2	3	4
10 職場の雰囲気は明るかった	1	2	3	4
11 職場にはお互い助け合う風土があった	1	2	3	4
12 職場は意見が言いやすい風通しの良い環境だった	1	2	3	4
13 外勤や出張の多い職場だった	1	2	3	4
14 1日や週の中での繁閑の差が大きい職場だった	1	2	3	4
15 季節や月によって繁閑の差が大きい職場だった	1	2	3	4
16 勤務先(会社等)全体として女性が多かった(5割以上)	1	2	3	4
17 部署によっては男性が(または女性が)ほとんどいなかった	1	2	3	4
18 妊娠・出産等を通じて働き続ける事例がほとんどだった	1	2	3	4
19 職場の同僚達は妊娠経過・母体の個人差についてよく認識していた	1	2	3	4
20 職場は、子育て等の多様な状況を抱える社員が、辞めずに継続就業できることが大事という雰囲気があった	1	2	3	4

AQ6(Q17) あなた自身は勤務先(会社等)で次のような経験をされたことがありますか、また、誰から発言や行為を受けましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(それぞれいくつでも)

AQ6SQ(Q17SQ) 前問でお答えになった経験の内、複数の経験がある方は、その中で最も重大とお考えの事案1件をお選び下さい。

	職場の直属上司		直属上司よりも上位の上司		職場の同僚 部下		別の部署の社員取引先や顧客など		取引先や顧客など		（派遣労働者の方のみ）雇用されている派遣元の社員・役員		左記以外		わからない	経験していない	SQ 重大事案（1件選択）
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性			
不必要に身体に触られた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	1
酒席等でお酌やデュエットを強要された、席を指定された	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	2
執拗に2人きりでの食事等に誘われたり、交際を求められたりした	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	3
性的関係を求められた、迫られた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	4
セクシュアルハラスメントに対し、拒否や抗議の姿勢を示した結果、降格など業務上の不利益を受けた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	5
性的な話や、質問をされた(例:性生活についてたずねられた、卑猥な冗談を聞かされた)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	6
ヌード写真・雑誌等やパソコンの壁紙が水着写真等になっているのが目に入る環境だった	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	7
容姿や年齢、身体的特徴について話題にされた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	8
結婚、子どもの有無など私生活に関わることについて必要以上に質問された、話題にされた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	9
「男のくせに」「女には仕事を任せられない」などと発言された	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	10
「男の子、女の子」「おじさん、おばさん」といった呼び方をされた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	11
その他、上記以外のセクシュアルハラスメントを受けた	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	12

AQ6 2(Q17-2) AQ6SQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験された当時のあなたの雇用形態について、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | | |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 1 正社員(フルタイムで雇用期間の定めのない者) | 2 契約社員等(フルタイムで有期契約の者) |
| 3 パートタイマー(労働時間が通常の労働者より短い者) | 4 他の会社等に雇われ勤務先に派遣されていた派遣労働者 |
| 5 わからない | |

AQ3_3(Q17-3) AQ3SQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験された当時のあなたの職種について、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | |
|--|
| 1 医療福祉職(医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など) |
| 2 介護職(ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネージャーなど) |
| 3 専門・技術的職業(教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など) |
| 4 情報技術者(システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど) |
| 5 管理的職業(会社経営者・役員、課長以上の管理職) |
| 6 事務職(営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど) |
| 7 営業職(バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど) |
| 8 販売職(小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など) |
| 9 サービス職(調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ビラ配りなど) |
| 10 運輸・通信的職業(運転手、電話交換手、郵便集配員など) |
| 11 保安的職業(警察官、自衛官、消防員、警備員など) |
| 12 技能工・労務職(組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など) |
| 13 農林漁業作業(農耕・畜産・養殖・造園など) |

AQ6_4(Q17-4) AQ6でお答えになったセクシュアルハラスメント(1つに限りません)に対して、どのように対応しましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

- | | | |
|--------------------------------|---------------|-----------------------|
| 1 加害者に抗議した | 2 会社の同僚に相談した | 3 会社の相談窓口、担当者に相談した |
| 4 上司に相談した | 5 派遣会社に相談した | 6 労働組合に相談した |
| 7 労働局雇用均等室、労働基準監督署、ハローワークに相談した | 8 警察や弁護士に相談した | 9 地方自治体やNPOなどの団体に相談した |
| 10 家族に相談した | 11 その他 | 12 がまんした、特に何もしなかった |

AQ6_5(Q17-5) 同僚、上司、会社の相談窓口相談されたことをうけて、勤務先(会社等)はどのように対応しましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

- | | |
|--------------------------|-------------------------------------|
| 1 事実関係の確認が行われた | 2 あなたの了解を得て異動させるなど、あなたに対する配慮措置が行われた |
| 3 発言者・行為者に対する注意が行われた | 4 発言者・行為者を異動させた |
| 5 発言者・行為者を懲戒した | 6 その他の発言者・行為者に対する措置が行われた |
| 7 職場全体に対する注意喚起が行われた | 8 その他の再発防止策が講じられた |
| 9 事実関係の確認の結果、事実関係がないとされた | 10 その他の対応が行われた |
| 11 特段の対応は行われなかった | 12 解雇や退職強要等の不利益取扱いを受けた |
| 13 意に沿わない異動をさせられた | 14 上司や同僚から嫌がらせを受けた |
| 15 わからない | |

AQ6_6(Q17-6) あなたが対応した(しなかった)結果はどうなりましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

- | | | |
|-------------|--------------|-----------------|
| 1 解決した | 2 継続中・係争中である | 3 解決しなかったが、我慢した |
| 4 解決せず、退職した | 5 その他 | 6 わからない |

AQ7(Q18) あなたは勤務先に勤めている間に、妊娠、出産、未就学児の育児を経験されたことがありますか。あてはまるもの1つをお選び下さい。(それぞれひとつずつ)

		ある	ない
1	妊娠していたことがある	1	2
2	つわり等による不就業期間がある	1	2
3	出産したことがある	1	2
4	未就学児の育児をしたことがある	1	2
5	育児休業を取得したことがある	1	2

AQ7SQ(Q18-2) つわり等による不就業期間の合計はおよそどのくらいでしたか、あてはまるもの1つをお選び下さい。(2回以上の妊娠経験のある方は、1回の妊娠でもっとも不就業期間が長かったケースをお答えください)。

1 1週間未満	2 1週間～2週間未満	3 2週間～4週間未満
4 4週間～6週間未満	5 6週間～12週間未満	6 12週間超

AQ8(Q19) あなたがいた勤務先(会社等)で妊娠・出産・育児等をされた時期に派遣労働者として働いていたことがありますか。

1 ある	2 ない	3 わからない
------	------	---------

AQ8_1(Q19-1) 妊娠・出産・育児等に関連して、勤務先(会社等)で以下のような不利益取扱いを受けたことがありますか、あてはまるものそれぞれ1つをお選び下さい。妊娠・出産・育児等の時期に他企業に派遣されて働いていた方は派遣先ではなく雇われている派遣会社等からの不利益取扱いについてお答えください。(それぞれひとつずつ)

AQ8_1SQ(Q19-1SQ) 前問でお答えになったものの内、複数の経験がある方は、その中で最も重大とお考えの事案(1件)をお選び下さい。

	経験がある	経験がない	重大事案1件
解雇	1	2	1
雇い止め	1	2	2
契約更新回数の引き下げ	1	2	3
退職や正社員を非正規社員とするような契約内容変更の強要	1	2	4
降格	1	2	5
減給	1	2	6
賞与等における不利益な算定	1	2	7
不利益な配置変更	1	2	8
不利益な自宅待機命令	1	2	9
昇進・昇格の人事考課で不利益な評価をされた	1	2	10
仕事をさせない、もっぱら雑務をさせるなど就業環境を害する行為をされた	1	2	11
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2	12
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら?」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2	13
妊娠・出産・育児等の時期に派遣労働者だった方は、派遣先から以下のような不利益取扱いを受けたことがあるかについてもお答えください。			
妊娠したが、仕事ができるにもかかわらず、派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2	14
育児休業を申し出たが、休業に入るまでの間は仕事ができるにもかかわらず派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2	15
子の看護休暇を申し出たり、利用をしたが、そのことを理由として派遣契約を打ち切られたり他の労働者への交代を求められた	1	2	16
育休、子の看護休暇を申し出たり、利用をしたがそのことを理由に、仕事をさせない、専ら雑務をさせる、などの扱いを受けた	1	2	17
上のいずれかを示唆するような発言をされた	1	2	18
「休むなんて迷惑だ」「辞めたら?」など、妊娠・出産・育児関連の権利を主張しづらくするような発言をされた	1	2	19

AQ8の経験をしたときのことについて、あてはまるものをお選び下さい。

AQ8_2_1(Q19-2-1) AQ8_ISQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験されたときのあなたの体調について、あてはまるものをそれぞれ1つずつお選び下さい。(それぞれひとつずつ)

		健康であった (不調はなかった)	仕事を休むほどではないが 不調があり労働能率が低下 していた	不調により仕事を休むこと も少しあった (合計1週間 以内程度)	不調により仕事を休むこと が多くあった (合計1週間 以上)	わからない
1	言動を受ける前	1	2	3	4	5
2	言動を受けた当時	1	2	3	4	5
3	言動を受けた後	1	2	3	4	5

AQ8_2_2(Q19-2-2) AQ8_ISQでお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験されたときのあなたの雇用形態について、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | |
|--|
| 1 正社員(フルタイムで雇用期間の定めのない者)
2 雇用期間の定めのない雇用(正社員以外)
3 雇用期間が定められている雇用(正社員とほぼ同じ時間働く)
4 雇用期間が定められている雇用(正社員より短い時間または日数働く)
5 他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた派遣労働者
6 わからない |
|--|

AQ8_2_2で「雇用期間が定められている雇用(正社員とほぼ同じ時間働く)」「雇用期間が定められている雇用(正社員より短い時間または日数働く)」「他の会社等に雇われ、勤務先に派遣されていた」とお答えいただいた方にお伺いいたします。それぞれの項目についてあてはまるものをお選び下さい。

AQ8_2_2①(Q19-2-2①) 出産予定日時点での勤続年数

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 1年以上だった | 2 1年に満たなかった |
|-----------|-------------|

AQ8_2_2②(Q19-2-2②) 子が1歳になった以降の契約更新の見込み

- | | |
|-----------|------------|
| 1 見込みがあった | 2 見込みはなかった |
|-----------|------------|

AQ8_2_2③(Q19-2-2③) 子が2歳になるまでの契約の終了

- | | |
|----------|-------------|
| 1 明らかだった | 2 明らかではなかった |
|----------|-------------|

AQ8_2_3(Q19-2-3) AQ8SQ_1でお答えになった最も重大とお考えの事案(1件)を経験されたときのあなたの職種について、あてはまるもの1つをお選び下さい。

- | |
|---|
| 1 医療福祉職(医師、看護師、薬剤師、栄養士、保育士など)
2 介護職(ホームヘルパー、介護福祉士、ケアマネージャーなど)
3 専門・技術的職業(教師、研究者、編集者、通訳、機械・電機技術者、測量士など)
4 情報技術者(システムエンジニア、プログラマー、ウェブデザイナーなど)
5 管理的職業(会社経営者・役員、課長以上の管理職)
6 事務職(営業事務、経理事務、秘書、レジ係、集金、速記者、キーパンチャーなど)
7 営業職(バイヤー、セールス、販売外交員、保険外交員、セールスエンジニア、MRなど)
8 販売職(小売店主・店員、不動産売買、保険代理・仲介人など)
9 サービス職(調理師、美容師、バーテンダー、ウェイトレス、旅行添乗員、仲居、ビル管理人、ビラ配りなど)
10 運輸・通信的職業(運転手、電話交換手、郵便集配員など)
11 保安的職業(警察官、自衛官、消防員、警備員など)
12 技能工・労務職(組立工、DTPオペレーター、新聞配達、商品の陳列、清掃員など)
13 農林漁業作業(農耕・畜産・養殖・造園など) |
|---|

AQ8_2_4(Q19-2-4) AQ8_1で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント(1つに限りません)を受けることになった原因と考えられる事由は何ですか、あてはまるものはいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

＜妊娠中・産後の＞	
1 妊娠、出産	2 妊婦健診などの母性健康管理措置
3 産前・産後休業	4 軽易な業務への転換
5 つわり、切迫流産などで仕事ができない、労働能率が低下	6 育児時間
7 時間外労働、休日労働、深夜業をしない	
＜育児中の＞	
8 育児休業	9 短時間勤務
10 子の看護休暇	11 時間外労働、深夜業をしない
＜その他＞	
12 その他	13 特にない、思い当たらない

AQ8_2_5(Q19-2-5) AQ8_1で「経験がある」とお答えになったマタニティハラスメント(1つに限りません)は誰にされましたか、あてはまるものはいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

1 職場の直属上司・男性	2 職場の直属上司・女性
3 直属上司よりも上位の上司、役員・男性	4 直属上司よりも上位の上司、役員女性
5 職場の同僚、部下・男性	6 職場の同僚、部下・女性
7 (人事以外に配属されていた)方人事所管部署の長、社員・男性	8 (人事以外に配属されていた)方人事所管部署の長、社員・女性
9 人事以外の、他部署の長、社員・男性	10 人事以外の、他部署の長、社員女性
11 取引先や顧客など・男性	12 取引先や顧客など・女性
13 (派遣労働者の方)雇用されている派遣元の社員・役員・男性	14 (派遣労働者の方)雇用されている派遣元の社員・役員・女性
15 上記以外・男性	16 上記以外・女性
17 わからない	

AQ9(Q20) AQ8で経験があるとお答えになったマタニティハラスメントに対して、どのように対応しましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

1 加害者に抗議した	2 会社の同僚に相談した
3 会社の相談窓口、担当者に相談した	4 上司に相談した
5 派遣会社に相談した	6 労働組合に相談した
7 労働局(雇用均等室、労働基準監督署、ハローワーク)に相談した	8 警察や弁護士に相談した
9 地方自治体やNPOなどの団体に相談した	10 家族に相談した
11 その他	12 がまんした、特に何もしなかった

AQ9_2(Q20-2) 対応した(しなかった)結果はどうなりましたか、あてはまるものをいくつでもお選び下さい。(いくつでも)

1 解決した	2 継続中・係争中である	3 解決しなかったが、我慢した
4 解決せず、退職した	5 その他	